

# 千葉市学齡簿・就学援助システムの標準化に係る 情報提供依頼等参加確認書

令和6年2月8日

千葉市教育委員会学校教育部学事課

## 1 情報提供依頼等の背景・目的

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（令和三年法律第四十号）」が令和3年9月1日に施行され、地方公共団体が利用する基幹業務システムについて、国の提示する標準仕様書に基づき、各ベンダが政府共通のクラウドサービスであるガバメントクラウド等の環境に構築する「標準準拠システム」へ標準化することが義務付けられました。また、令和4年10月に閣議決定された「地方公共団体情報システム標準化基本方針」（以下「標準化基本方針」という。）がデジタル庁から示され、当該基幹業務システムの標準化の取組（以下「標準化事業」という。）については、令和5年4月から令和8年3月までを国による「移行支援期間」と位置づけるとともに、令和7年度末までにガバメントクラウドを活用した標準準拠システムへの移行を目指すことが明確化されたところです。

以上を踏まえ、戸籍情報システムの標準化に向け、各事業者の標準準拠システム提供の意向や必要な移行期間、費用見積り、千葉市の標準準拠システム利用方針への対応可否の確認を目的とし、情報提供依頼にご協力いただけるかの確認を実施します。

また、本市では令和6年7月～9月頃に総合評価方式一般競争入札による調達を予定しており、当該入札への参加意思について確認するものです。

## 2 標準化に係る千葉市の方針

千葉市では、市民サービスの提供を維持しつつ、令和7年度末までに標準化対象20業務を一括移行することを目指して、標準化を推進しています。なお、移行時期は令和7年度の年末年始を予定しています。

### （1）標準仕様への準拠、市民サービスの維持

千葉市においては、法で義務付けられた国の標準化事業の考え方に基づき、第一に標準仕様への準拠を原則とする。ただし、標準準拠システムへの移行に伴い、市民サービスの提供に支障となるような影響が出ることは避けるべきであるため、市民サービス水準又は行政の正確性に影響がある場合には、必要性和費用対効果を鑑み、標準外システムを疎結合で構築することも検討する。

### （2）国が定める目標期限内の移行完了

国は標準化基本方針において、地方公共団体が令和7年度末までにガバメントクラウドを活用した標準準拠システムに移行することを目標としている。

（千葉市全体計画では、令和8年1月から標準準拠システムでの運用開始）

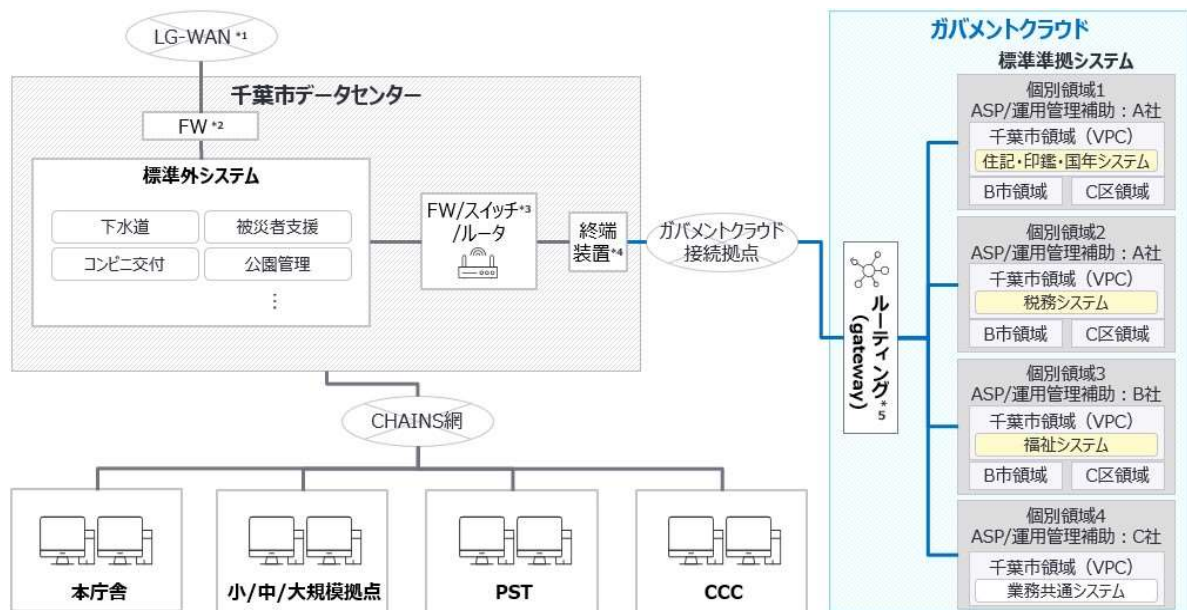
### （3）ガバメントクラウドへの対応方針

地方公共団体が標準準拠システムにおいてガバメントクラウドを利用することは、標準化法第10条により、努力義務とされている。また、標準化基本方針において、地方公共団体は、標準準拠システムの利用において、ガバメントクラウドの利用を第一に検討すべきであるが、ガバメントクラウド以外の環境の方が、性能面や経済合理性等を比較して総合的に優れていると判断する場合には、ガバメントクラウド以外の環境を利用することを妨げないとされている。

千葉市においては、原則としてガバメントクラウドを採用する方針とする。ただし、ベンダ対応を含む実現性、コスト（費用）非機能要件等に関する情報を踏まえ、ガバメントクラウド以外の環境が望ましいと判断する場合は、ガバメントクラウド以外の環境を利用することを制限しない。

#### （４）標準化後の全体構成

現行システムがガバメントクラウド上の標準準拠システムに移行した際のシステム全体構成（イメージ）を示す。



\*1:LG-WANとは、Local Government Wide Area Networkの略。地方自治体の組織内ネットワークを相互接続し、自治体間連携の円滑化を図っている。

\*2:FWとは、ファイアウォールのことであり、内外ネットワークの境界に設置され、外部の攻撃や侵入から内部を保護するためのシステムや機器のこと。

\*3:スイッチとは、複数のPCやLAN（Local Area Network）の接続を行うためのネットワーク機器のこと。スイッチングハブともいう。

\*4:端末装置とは、通信ネットワークの終端に設置され、光信号とデジタル信号を相互変換するための機器。

\*5:ルーティングとは、ネットワーク上でデータを転送する際に、宛先のIPアドレスまで適切に転送する処理のこと。

### 3 千葉市提供資料一覧

情報提供等の可否を確認するに当たり、提供する資料は以下のとおりです。

資料名		説明
本紙	情報提供依頼等参加確認書	当依頼の目的・方針等をお示ししているもの
別紙 1	参加意思表明書	情報提供依頼及び総合評価方式一般競争入札への参加または不参加を表明いただく書類
別紙 2	ヒアリング事項一覧	千葉市からのヒアリング事項に対して、回答を記載いただく様式
参考資料 1	標準化スケジュール	千葉市の全体スケジュールおよび学齢簿・就学援助システムの想定スケジュールを記載したもの
参考資料 2	システム構成図	現行の千葉市学齢簿・就学援助システムの全体構成の概要を記した資料

## 4 提出資料について

以下の資料について御提出ください。

提出資料	提出方法	提出期限
① 参加意思表明書	別紙1『参加意思表明書』に、事業者名、所在地、連絡先、担当者名、参加意思（参加又は不参加）等を記載し、郵送または電子メールによりご提出ください。	令和6年2月15日 （木）まで
② ヒアリング事項一覧	別紙2『ヒアリング事項一覧』に回答を記載し、郵送または電子メールによりご提出ください。 ※本資料は、①参加意思表明書にて、 <u>総合評価方式一般競争入札を“不参加”とした場合には提出不要です。</u>	令和6年2月29日 （木）まで

### <提出先>

郵送の場合：〒260-8722 千葉市中央区千葉港 1-1 千葉市教育委員会学校教育部学事課

電子メールの場合：[gakuji.EDS@city.chiba.lg.jp](mailto:gakuji.EDS@city.chiba.lg.jp)

## 5 留意事項

- ・本市が提供した資料は、本情報提供依頼に関する作業以外の目的で使用しないでください。また、本市の許可なく複写又は複製しないでください。
- ・本情報提供依頼に係る一切の費用は、貴社にてご負担くださるようお願いいたします。
- ・提供を受けた資料等については、本市関係部門における検討のほか、国への状況報告、課題報告のために利用させていただく場合があります。なお、提出いただいた資料は返却いたしませんのでご了承ください。

《お問い合わせ先》

〒260-8722 千葉市中央区千葉港 1 - 1

千葉市教育委員会学校教育部学事課

電話 043-245-5928

電子メール [gakuji.EDS@city.chiba.lg.jp](mailto:gakuji.EDS@city.chiba.lg.jp)